

甲南大学

2025年度第2回 国際言語文化センター講演会

漢字が語る日本文化

—フランス人のまなざしから

アレックス・バーブ 氏

【講演要旨】

私は、漢字に惹かれて日本にやって来ました。その後、2024年、9回目の挑戦で「漢字検定1級」に合格できました。ヨーロッパ連合（EU）出身の外国人では初めてのケースだそうです。合格に至った経緯をお話しするとともに、フランス人の視点から「言葉」を通して日本文化の姿を考察します。

※講演は日本語で行われます



【講演者紹介】

アレックス・バーブ (Alexandre BARBE)
立命館大学嘱託講師、甲南大学非常勤講師

パリ第2大学でジャーナリズムの修士号を取得後、2012年に来日。兵庫県の禅寺で半年間修行し、2017年に京都へ移住。フランスのラジオ局特派員として活動したのち、現在は、甲南大学と立命館大学にて、フランス語の授業を担当し、欧州文化やフランスのメディアを講じる傍ら、新聞コラムの執筆、体験記の出版、テレビの知的エンタメ番組出演など幅広く活躍している。

開催日

2026年3月11日 水

13:00～14:30 (開場 12:30～)

会場

甲南大学

岡本キャンパス

241講義室（2号館4階）

申込

参加無料 要事前申込

Webによる優先申込受付 定員50名

【参加人数把握のために3月9日(月)12:00までにお申し込みをお願いいたします】

※空席がある場合には当日のご参加も可能です。

右記QRコードもしくは

<https://forms.office.com/r/4dD1Z840HH>

からお申込みください。



主催 | 甲南大学国際言語文化センター

問い合わせ先 | 甲南大学全学教育推進機構事務室（お問い合わせはできるだけメールでお願いします）

メール | gengo@adm.konan-u.ac.jp 電話 | 078-435-2326